

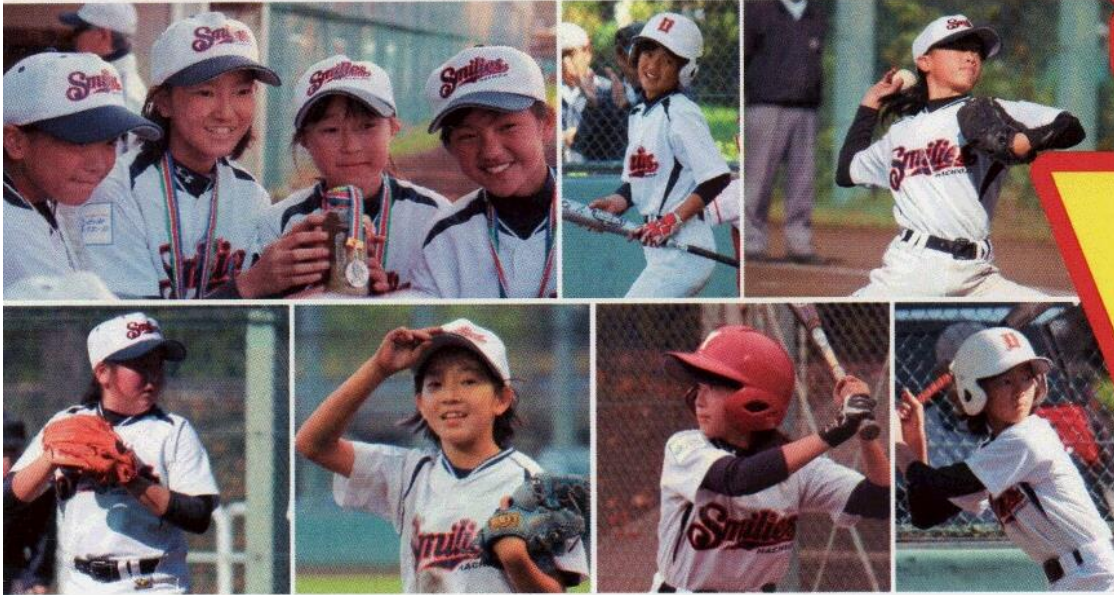
野球ガール！スマイリーズ

女子
交流
大会
堂々の



▲準優勝の八王子スマイリーズ 欠席した仲間から預かった「分身ペットボトル」を手にスマイルを浮かべる

準
優勝!!



スマイリーズの活動は所属チームの理解と協力があってこそ。各チームの指導者の皆様に心から感謝。試合後の主将「負けてしまっただけ、半分の子は泣かずに誇らしげに笑っていた」。分身ペットボトルにメダルをかけて仲間へ報告。最後までチーム名にふさわしい笑顔で大会を終えた。Yコーチ「今大会は選手達の眠っていたパワーが大きく開いたと思います。スマイリーズの歴史にも、選手達の心にも大きく刻まれたことと思います。笑顔あり、涙ありの素晴らしい準優勝です」。

普段は男子に負けじと頑張っている分、ひとたび集結すればそのプレーはパワフルで華やかだ。八王子にはまだたくさん女の子選手がいるはず。スマイリーズで女子野球ならでの楽しさと一体感を体験して欲しい。

スマイリーズ
オール府中女子 032080×(13)
(投) サナ、エリナ、コナツ、マヤ
(捕) コナツ、アズミ

【3日目 決勝】
ダブルヘッダーとなった決勝戦。相手は大会主催地のオール府中女子。6年生11人を擁する優勝候補筆頭との大一番だ。
試合はスマイリーズ先攻。4回を終えて4点。ハイブムに先頭出ようぜ！先頭出ようぜ！ハイブムに乗った応援は力強い。あきらめる選手はひとりもない。しかし、連日の緊張とダブルヘッダーの疲労がスマイリーズの選手たちを襲う。決勝戦は力尽き1対13で試合終了。みんなて掴み取ったメダルの色は銀色となった。

スマイリーズ 0003 10 (13)
町田オ 0106 0 (7)
(投) サナ、エリナ (捕) コナツ

【3日目 準決勝】
準決勝は町田オールレディーズとの対戦となった。女子のみで活動する稀少なチームだ。鍛え抜かれたチームプレーにスマイリーズは対抗できるのか。
試合はスマイリーズ先攻。4回を終えて4点のビハインド。規定時間が迫る。残る5回が最後の攻撃だ。しかし、この最大のピンチに驚くべき底力を発揮。打者一巡の猛攻などでなんと10点を奪取。13対7で逆転勝利し、見事に決勝戦への切符を手にした。